

2025年セーリングスピリッツ協会事業報告

1. 事業年度の変更

- 1) 4月1日～3月31日から1月1日～12月31日に変更した

2. クラスルールの改正

- 1) 計測図等
メーカーより供給されている物品の規格変更に合わせて変更した
- 2) バテン調整
供給しているバテンの長さの規格にばらつきがあることから、調整可能とした

3. 大会の開催（主催、後援）

- 1) 関西選手権大会 6月14日～15日 新西宮ヨットハーバー
参加艇数が少ないため中止された
- 2) 関東選手権大会 7月26日～27日 江ノ島ヨットハーバー
参加艇数が少ないため中止された
- 3) 西宮セーリングカップ（海の甲子園） 12艇参加
8月23日～24日 新西宮ヨットハーバー
- 4) 第24回全日本選手権大会の開催（兼国スポリハーサル大会） 6艇参加
9月13日～15日 大平マリーナ（全日本パンフレット作成）
- 5) SHIGA2025 国民スポーツ大会セーリング競技会 28艇参加（昨年比2艇減）
9月26日～10月1日 柳ヶ崎ヨットハーバー

4. クリニックの開催

- 1) 東北SS合同練習会&クリニック in 宮古 4艇参加
5月3日～6日 岩手県リアスハーバー宮古
4艇参加 岩手県セーリング連盟主催で、東北水域の選手を中心に開催された。
- 2) 中国SSクリニック in 光
5月3日～6日 山口県スポーツ交流村ヨットハーバー
6艇参加 コーチボート2艇体制で、選手からのリクエストに応じて、艀装～レースまで幅広く講習した。
- 3) 関西SSクリニック in 琵琶湖（柳ヶ崎ポイントレース）
7月19日～20日 滋賀県柳ヶ崎ヨットハーバー
11艇参加 コーチボート3艇（プライベートコーチ）体制で実施した。ポイントレースにも参加した。

5. 選手とのコミュニケーション

1) クラスミーティングの開催

9月27日 滋賀県柳ヶ崎ヨットハーバー

23県参加/27出場県のうち 役員7人 ビルダー（オクムラポート）1名参加

時間の都合上、役員の紹介を割愛したが、参加者の自己紹介はしてもらい、各選手同士の親睦のきっかけづくりを行なった。

国スポ前に変更したクラスルールの説明を中心に行なった。

2) SNSの利用

ホームページでの情報提供だけではなく、Instagram、Facebookでの発信も行なった。

LINEグループでの選手への情報提供は引き続き行い、アンケート収集も行った。

LINEグループ本日現在の登録者数は、108名。

6. 普及啓発

全日本選手権のパンフレットを広告費を利用して作成した。

クラスルールや艀装方法などを織り込んだものを作成し、全日本選手権関係者に配布した。

また、SSクラスを広く知ってもらうために、全日本インカレ、全日本女子インカレにて配布した。